

目次

概要	2
予算特別委員会	3~5
代表・一般質問	6~11
常任委員会の活動記録、 決議、意見書等	12・13
審議結果、請願	14・15
特別委員会の活動記録、 4年間のあゆみ、お知らせ	16

No.203

2015年(平成27年)4月21日

みなと

区議会だより

平成27年 第1回定例会

平成27年2月18日~3月17日

平成27年 第1回臨時会

平成27年3月30日

平成27年度予算総額 1,618億5459万3千円を可決

シリアにおける邦人への テロ行為に対する非難決議を可決



港区議会

〒105-8511 港区芝公園1-5-25 電話03-3578-2111(代)

ホームページ <http://www.gikai.city.minato.tokyo.jp/>

フェイスブック <http://www.facebook.com/minatokugikai>

表紙をあなたの写真で飾りませんか?

【写真のテーマ】

私が好きな港区の風景(発行月の季節にあった風景)
詳しい応募方法は、お問い合わせください。

【問い合わせ先】

電話 03-3578-2921

会議日程

平成27年第1回定例会 会議日程

2月18日… 運営委員会・本会議 会期決定 諸報告 区長所信表明、決議の議決	3月2～6・9～11日 予算特別委員会 予算案の審査
19日… 本会議 代表・一般質問5名	12日… 運営委員会・本会議 議案付託
20日… 運営委員会・本会議 代表・一般質問6名 議案等付託 予算特別委員会の設置	保健福祉常任委員会 議案の審査
24日… 4 常任委員会 議案等の審査	13日… 予算特別委員会 予算案の審査
25日… 総務・保健福祉・ 建設常任委員会 議案等の審査	16日… 保健福祉常任委員会 議案等の審査 4常任・5特別委員会 委員長報告・中間報告
26日… 総務・保健福祉・ 区民文教常任委員会 議案等の審査	17日… 運営委員会・本会議 議案等の議決

平成27年第1回臨時会 会議日程

3月30日… 運営委員会・本会議 会期決定 諸報告 議案付託 保健福祉常任委員会 議案の審査 委員長報告・中間報告 運営委員会・本会議 議案の議決
--



予算特別委員会

定例会・臨時会の概要

平成27年第1回定例会は、2月18日から3月17日まで開会され初日に区長から所信表明がされた後、11人の議員から区長及び教育長に対して、代表・一般質問が行われました。

平成27年度の一般会計、国民健康保険事業会計、後期高齢者医療会計、介護保険会計の各予算は、予算特別委員会を設置し、3月2日から3月13日まで審査した結果、いずれも原案どおり可決しました。

区長から提出された案件を審議した結果、条例改正・補正予算など28件を原案どおり可決・承認しました。

皆さんから提出された請願は、16件を不採択、10件を継続審査としました。

議員提出による案件は、決議1件、意見書3件を可決し関係機関へ送付したほか、2件を継続審査とし、委員会条例の一部を改正する条例を可決しました。

追加提出された人事案件は、教育委員会委員の任命について同意し、人権擁護委員候補者の推薦について可決しました。

また、3月30日に開かれた第1回臨時会において、区長から提出された条例改正2件を可決しました。

予算特別委員会の概要

2月20日の本会議において、全議員33名で構成する「平成27年度予算特別委員会」（二島豊司委員長、沖島えみ子副委員長、たてしたマサ子副委員長）を設置し、平成27年度各会計（一般会計、国民健康保険事業会計、後期高齢者医療会計、介護保険会計）予算の4案について3月2日から13日まで審査が行なわれました。

この中で、一般会計予算、国民健康保険事業会計予算、介護保険会計予算の3案に対し共産党議員団から修正案（歳入＝14億4078万円増、歳出＝民生費29億4202万2千円増・土木費33億4515万円減・教育費5億

6470万8千円増・諸支出金12億7920万円増）、（国民健康保険料6億4120万円減、繰入金6億4120万円増）、（介護保険料6億3800万円減、繰入金6億3800万円増）が提出されました。

3月13日の予算特別委員会最終日において、各会派が予算修正案及び原案に対して態度表明を行い修正案は賛成少数で否決され、原案は賛成多数で可決されました。

その後、3月17日の本会議において、予算4案がそれぞれ賛成多数で可決されました。

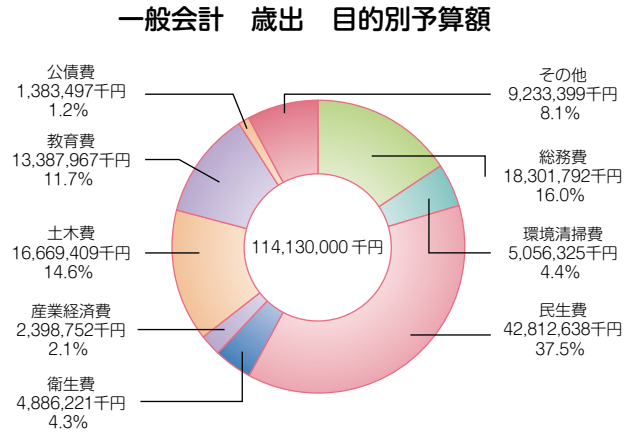
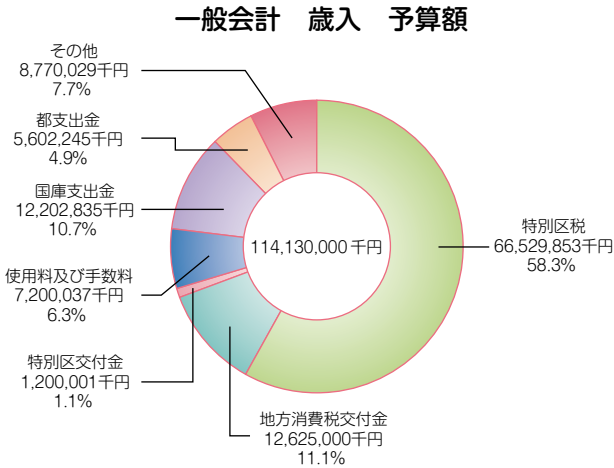
区議会だよりNo.202について訂正とお詫び

平成27年1月21日に発行した区議会だより（No.202）の表紙の見出しに誤りがありました。お詫びとともに訂正させていただきます。

（誤）保育園・幼稚園に預ける第2子以降の保育料が無料に
（正）保育園・区立幼稚園に預ける第2子以降の保育料が無料に

平成27年度各会計予算の概要

会計別	予算額	対前年度当初予算増減率
一般会計	114,130,000 千円	△ 18.3%
国民健康保険事業会計	27,527,983 千円	20.0%
後期高齢者医療会計	4,681,047 千円	0.3%
介護保険会計	15,515,563 千円	10.3%
合計	161,854,593 千円	△ 10.8%



平成27年度予算に対する各会派の態度表明

自民党議員団

盤石な財政基盤を堅持しつつ港区ならではの施策を将来にわたり安定的に推進し、我が会派の質問、要望等が反映されることを望み、予算原案4案に賛成、修正案に反対。

公明党議員団

修正案は財政運営の観点から反対する。平成27年度予算4案は、積極的な予算編成方針が示されている。我が会派の提案・要望が十分反映されるよう要望し、賛成する。

みなと政策クラブ

人口増による新たな行政需要を見据えた積極的な予算編成と評価します。我が会派の提案・要望が反映されることを期待し、予算4案に賛成いたします。修正案には反対。

共産党議員団

消費税増税の中止や介護保険改悪に対し国に意見を言わず、区民の切実な諸要求に見向きもしない。一方、大企業の市街地再開発へ多額な税金投入。予算4案に反対します。

一人の声

区民一人ひとりの声を受けて、私たちの会派が述べた様々な意見・要望・提案を今後の区政運営に反映することを強く要望し、修正案には反対、予算4案は賛成する。

みなと区民会議

修正案は財源の安定性に不安があるため反対。平成27年度予算4案は、無駄を削り、子育て、教育等に対する主張が反映されることを要望して賛成。

一歩の会

修正案は反対。原案について、職員人件費が昨年の給与改定を反映し増額となっており明確に反対します。したがって予算原案には反対し、公務員人件費削減を求めます。

みなと無所属

修正案は反対。主に真のバリアフリー化、泉岳寺景観破壊問題、不登校の子問題等の要望を述べましたが、今後の区政運営に反映して頂けることを期待し、原案に賛成する。

予算特別委員会 各会派の主な質問・要望事項

●●自民党議員団●●

【歳入】 ◆特別区民税収入 ◆納税の口座振替簡略化◆
「勤務先納税」

【総務費】 ◆消防団の待機所設置 ◆ヘリサイン ◆健やかな子どもの「育ち」を支える環境の整備 ◆町会・自治会の今後 ◆防災協議会 ◆総合戦略プラン ◆人口推計 ◆デジタルサイネージの活用 ◆ICTを活用した公金の納付 ◆生活安全対策 ◆国際力強化推進 ◆インターシップ ◆統一地方選挙 ◆領土問題の取り組み ◆人口増に対応する区政の中長期ビジョン ◆都心の文化振興 ◆区民の相談窓口の充実 ◆消防団支援 ◆防災対策 ◆ワーク・ライフ・バランス推進事業 ◆国家戦略特区に対する区の主張 ◆田町の文化芸術ホール建設予定地であった場所の活用 ◆東京国際映画祭

【環境清掃費】 ◆新エネルギー・省エネルギー機器等助成事業 ◆ごみ収集日の変更 ◆非常用備蓄物資の有効活用 ◆車両火災のその後の状況 ◆多様な人々が生きがいを感じ、緑と水辺を保全・創造し、人にやさしい街づくり ◆あきる野市のみなど区民の森

【民生費】 ◆地域での福祉活動支援 ◆高齢者の見守り ◆待機児童解消後の取り組み ◆保育園の整備完了後の将来的な施設利用 ◆青少年健全育成 ◆緊急暫定保育施設 ◆民生委員・児童委員の支援 ◆妊娠期からの包括的支援 ◆介護家族の支援 ◆障害者の就労支援事業 ◆CCクラブの活動報告会 ◆高齢者福祉 ◆国庫支出金減額に対する対応 ◆今後の児童福祉費、施設費

【衛生費】 ◆卵子の凍結保存に対する公的な支援 ◆アプリ版健康手帳（心不全患者など） ◆観光客が増えることによる影響 ◆がん対策、がん検診事業

【産業経済費】 ◆国家戦略特区と中小企業・商店街 ◆歴史的・文化的資源と観光施策 ◆世界をリードする産業を創る ◆商店街整備に緑を活用 ◆店舗のマッチング事業 ◆商店街の活性化事業 ◆歴史観光事業 ◆歴史講座 ◆建設事業者の資金調達の円滑化支援 ◆ものづくりの技術の継承と新技術開発への支援 ◆観光施策 ◆港区政策創造研究所との連携

【土木費】 ◆自転車シェアリング ◆運河沿いのまちづくり ◆小広場 ◆危険空き家 ◆インフラの老朽化点検のロボット活用 ◆駐輪場の整備促進 ◆自転車シェアリングのバッテリーの充電時間 ◆電線の地中化促進 ◆自転車の安全対策 ◆放置自転車対策 ◆「ちいばす」 ◆芝・三田周辺の風の道の確保 ◆青山のまちづくり ◆バリアフリー整備 ◆交通まちづくりの推進 ◆五之橋の架替計画 ◆新虎通り ◆小山町のまちづくり

【教育費】 ◆文化財の公開 ◆有章院霊廟二天門 ◆新郷土資料館 ◆子どもに関するネットワークづくりの推進 ◆保幼小中一貫教育 ◆ハークネスメソッドの授業の取り入れ ◆花育 ◆武道教育 ◆副校長の職務の軽減 ◆特色ある各校の取り組み ◆再任用教職員の活用 ◆軽微な学校施設の改修費用 ◆政治教育 ◆成熟した国際都市 ◆国際科の成果 ◆国際理解教育 ◆図書館の土日開館時間延長 ◆新刊本の取扱い ◆「ブックシャワー」 ◆同窓会支援 ◆オリンピック・パラリンピック教育 ◆特別支援教育の推進 ◆三光小・神応小の閉校後の活用 ◆保幼小連携 ◆いじめ防止推進事業 ◆理科教育への取り組み ◆学校の特色、魅力作り ◆区内スポーツ環境の整備 ◆日本の素晴らしい国民性 ◆中1刺殺事件

【介護保険会計】 ◆介護保険制度の周知方法

●●公明党議員団●●

【総務費】 ◆帰宅困難者について ◆タブレット端末等の活用推進事業について ◆避難所の女性専用トイレについて ◆みなとパーク芝浦の駐車場の運用について ◆入札制度について ◆防災・災害対策について ◆同性婚について

【環境清掃費】 ◆みなとタバコルールの推進について ◆粗大ごみについて

【民生費】 ◆子育てコーディネーター事業について ◆生活困窮者自立支援事業について ◆認知症対策について ◆みんなとオレンジカフェについて ◆世代間交流の促進について ◆緊急一時保護事業について ◆障がい者虐待防止について ◆認知症チェッカーの導入について

【衛生費】 ◆港区口腔保健センターでの障がい者に対す

る歯科診療について ◆みなと在宅緩和ケア支援センター事業について

【産業経済費】 ◆消費者教育について

【土木費】 ◆お台場レインボーバスについて ◆青山地域の街づくりについて ◆住宅政策について ◆「ちいばす」の日赤病院への乗り入れについて ◆六本木通りの横断歩道について ◆建築紛争の手引き書について ◆マンション実態調査について

【教育費】 ◆教科化を見据えた道徳教育について ◆防災教育について ◆図書資料の予約サービスについて ◆奨学金の相談業務について ◆新スポーツセンターについて ◆港区の就学援助について

【総括質問】 ◆地域コミュニティの醸成を促す区の取り組みについて

●●みなと政策クラブ●●

- 【歳入】** ◆特別区民税収入の分析について
【総務費】 ◆入札・契約制度改善の検討状況について◆人口推計の分析について◆政策創造研究所について◆防犯について◆防災語学ボランティアについて◆人権について◆リーブラのあるべき姿について
【環境清掃費】 ◆たばこ対策について◆緑被率の推移と啓発、高輪みどりを育むプロジェクトについて
【民生費】 ◆ひとり親家庭支援事業について◆保育園について◆特別養護老人ホームの入所基準見直しについて◆高齢者の見守りについて◆子育てコーディネーター

- 事業について◆認知症対策について
【衛生費】 ◆産後母子ケア事業について
【産業経済費】 ◆港区ワールドカーニバルについて◆観光ボランティア育成と観光情報の発信について
【土木費】 ◆外苑東通りについて◆赤坂通りについて◆BRTについて◆港区景観計画について◆景観保全について◆耐震改修促進について◆がけ・擁壁改修助成について◆ドッグランについて◆道路における緑の確保について
【教育費】 ◆学習支援員制度について◆体力・運動能力について◆幼稚園について◆学級編成について◆子ども施設の近隣対策について

●●共産党議員団●●

- 【総務費】** ◆平和資料館設置を◆公契約条例制定を
【環境清掃費】 ◆航空機騒音対策◆アスベスト対策
【民生費】 ◆高齢者の見守り対策を◆特養ホームは多床室も含めた計画に◆シルバー人材センターの仕事確保
【衛生費】 ◆区の責任でAEDのコンビニ設置を
【土木費】 ◆旧専売病院跡地の安全な歩行空間の確保を◆ちいばすをみなとパーク芝浦まで延伸を
【教育費】 ◆御成門改修を◆児童数急増への対策を

- 【国民健康保険会計】** ◆保険料引き下げを
【介護保険会計】 ◆保険料引き下げを
【総括質問】 ◆泉岳寺の景観を守れ◆みなとパーク芝浦駐車料金を無料に◆感震ブレーカーの設置助成を◆若者への家賃助成を◆緊急暫定保育園の認可化を◆高校卒業まで医療費無料化を◆高齢者住宅建設と民間家賃助成を◆市街地再開発への補助金中止を◆京浜東北線の新橋駅停車を◆白ガス管交換費用助成を◆全ての学校に温水シャワーを◆入学資金貸付制度を

●●一人の声●●

- 【総務費】** ◆指定管理者の選定にあたり、区内事業者を優先すべき◆災害時要援護者名簿の活用を◆セクシャルマイノリティの方への支援強化を
【民生費】 ◆保育園待機児童解消策について◆子どもの貧困に対し、支援の強化を

- 【産業経済費】** ◆区内中小企業の経営支援の強化を
【土木費】 ◆自転車シェアリングの全区的な実施を
【教育費】 ◆小・中学生の海外派遣の充実を◆冬のスポーツの推進を
【総括質問】 ◆子どもや障害者、外国人など当事者の声を計画に反映させる仕組みづくりを◆オリンピック・パラリンピックの市民ボランティアの育成を

●●みなと区民会議●●

- 【総務費】** ◆運河護岸の利用◆他
【教育費】 ◆幼稚園の延長保育◆他

●●一步の会●●

- 【民生費】** ◆保育園情報充実化とネット申込対応を
【総括質問】 ◆自立した心を育む教育の充実を

●●みなと無所属●●

- 【産業経済費】** ◆観光振興/泉岳寺景観破壊問題
【教育費】 ◆不登校の子に対する図書館の位置づけ



代表・一般質問

2月19・20日

●●自民党議員団●●

所信表明について

- Q. ①地域経済の活性化についての考えは。
②区役所・支所改革の歩みについての想いは。
③まちづくりマスタープランの改定の考えは。
- A. ①産業振興プランを確実に実行する。
②改革は大きな成果をもたらしている。
③快適で安全・安心、ビジネス環境と居住環境が調和した活気あるまちづくりをめざす。

観光施策について

- Q. 区内を回遊する取組みについての考えは。
- A. 商店街、区内の隅々まで多くの観光客が訪れるよう推進していく。

各種同業組合への支援について

- Q. 商店会とは違った形での協力や活動はできないか。
- A. 情報交換、連携を図っていく。

新たな都有地・国有地の取得について

- Q. 今後の地域需要に合った施設整備に繋がらないか。
- A. 未利用都有地、国有地の取得を検討していく。

成人の日記念のつどいについて

- Q. 行政と若者が交流を持っていくべきでは。
- A. 若者が地域や政治に関心を持てるような取組みを推進していく。



成人の日記念のつどい

環境施策について

- Q. 水素エネルギーなどの先進的な技術の導入についての考えは。
- A. 低炭素社会の実現のため取り組んで行く。

工事請負代金債権の譲渡承認による資金調達円滑化支援策の拡充について

- Q. 今後の広がりも含めた区の考えは。
- A. 融資対象工事の下限額を引き下げ、信用金庫と連携をした新しい制度を導入する。

区内大学や諸団体との積極的な連携について

- Q. たかなわ子どもカレッジのような地域での連携を区内に広げていけないか。
- A. 各地区の特色を踏まえ、大学をはじめさまざまな団体と連携し進めていく。



港区と東海大学は連携協力に関する基本協定を締結しました

みなと区民の森の今後の活用について

- Q. 今後の活用についての考えは。
- A. 公募区民向け環境学習を年間16回に増やし、緊急暫定保育施設も対象とする。



みなと区民の森環境学習施設

南麻布用地における特別養護老人ホームの整備について

- Q. 世代間や地域との交流の視点が必要だと思うが。
- A. 世代間、地域との交流を積極的に進めていく。

港区シルバー人材センターについて

- Q. 介護予防総合センターとの連携や各総合支所での会員募集支援についての考えは。
- A. 介護予防総合センターでも利用者に対する加入促進のPRを行っていく。

地域包括ケアシステムについて

- Q. 構築に向けた区の取組みは。
- A. 推進会議を設置し、港区の地域特性を踏まえた構築に取り組んで行く。

小学校入学前教育カリキュラムについて

- Q. 保育園児については3歳頃から必要な習慣を身に付ける指導等の工夫が必要では。
- A. 5歳児につなぐ3歳児、4歳児の教育・保育も実態に合わせて丁寧に実践していく。

芝浦港南地区の学校整備について

- Q. 児童数増加の対策は。
- A. 学校施設の特別教室等の改修転用、周辺区有地の活用や用地の確保など調査する。



普通教室の不足が予測される芝浦小学校

未来ある子どもたちへの投資について

- Q. ①ソフト面の充実についての考えは。
②放課後の学校施設の利用を地域の理解を得て進められないか。
- A. ①これまでの取組みに改善を加えながら学校の魅力ある取組みを支援していく。
②照明設備や防音対策を講じるなど適切に対応していく。

新教育委員会制度について

- Q. 任命責任者である区長の新たな制度への想いは。
- A. 教育委員会との連携を深め、学校、家庭、地域と力を合わせ、教育施策を推進していく。

国際学級の増設について

- Q. 南山小への増設、中学校での実施についての考えは。
- A. これまでの取組みを検証し、新たな国際学級の設置、必要性について検討する。

子どもたちの音楽環境の充実について

- Q. 区内在住の音楽関係者の力を借りるべきでは。
- A. 専門家に指導を仰ぐことも積極的に支援していく。

がけ・擁壁改修工事支援事業について

- Q. 区民に認知されることにどう取り組むか。
- A. 広報やホームページのほか窓口等でチラシを配布していく。

まちづくり条例の推進と周知について

- Q. 周知活動等の考えは。
- A. 周知を図るとともに、区民発意を促すような情報提供や窓口相談を充実していく。

環状4号線周辺の街づくりについて

- Q. 計画の全容を早く公表して頂きたい。
- A. ガイドラインの実現に向けて都と調整し計画の早い段階で公表できるよう努める。

子どもを産み・育てやすい環境について

- Q. ①H27年4月の待機児童数見込みは。
②保育園等の第2子以降無料化を決断した区長の想いは。
③今後の保育施設の整備は。
④経済的支援の方向性は。
⑤産後ケア事業を。
⑥小児対応可能な夜間・休日

診療所の開設を。

- ⑦今後の病児・病後児保育の改善に対する見解は。
⑧50億円の子育て王国基金について。

- A. ①昨年4月の45人を大きく改善できるものと考えている。
②全国的な少子化対策にも寄与するものと考えている。
③新たな保育施設の整備を計上している。
④十分把握し、検討する必要があると考えている。
⑤妊産婦が安心して育児のできる体制を構築する。
⑥常設を含め、小児初期救急医療体制について検討していく。
⑦更なる充実に取り組んで行く。
⑧子ども・子育て支援にかかる事業の財源として活用していく。

女性が働き続けられる環境づくりについて

- Q. マタニティハラスメント防止についての取り組みは。
- A. 妊産婦に啓発・適切に対応し、企業には周知を図る。

介護予防総合センター「ラクっちゃ」について

- Q. 介護予防事業の参加状況や今後については。
- A. 延べ1,281人の方が参加。23区初の施設として魅力ある事業を展開していく。

国家戦略特区について

- Q. 区の姿勢は。
- A. 区内産業の振興に結び付くよう特区の取り組みを効果的に活用する。「やすらぎある世界都心・MINATO」の実現に取り組んでいく。

オリンピック・パラリンピックに対する取組について

- Q. ①区長が区に残したいものとは。
②スポーツ課の設置については。
③自転車シェアリングの現在の利用状況と今後の方向性については。
- A. ①「区民一人ひとりが誇りに思える成熟した国際都市」を実現し、残したい。

- ②教育委員会との連携のもと、効率的に執行していく。
③現在までに約3,200人の方が登録。利用者のニーズを踏まえ、サイクルサポートを効果的に増設し、エリア拡大を目指す。



周辺3区及び東京都と自転車シェアリング事業の基本協定を締結しました

運河沿いのまちづくりについて

- Q. より魅力的にすべき。
- A. 主体的に魅力ある水辺空間を創出し、運河沿いの開発や既存建築物の改修等の機会を捉え、まちと水辺のつながりに配慮した景観形成に努めたい。



新芝橋と新芝運河のイルミネーション

文化芸術の振興について

- Q. ①港区の地域特性を活かした国際性豊かな文化交流についての区の取り組みは。
②子どもたちと東京国際映画祭の関わり・今後の方向性は。
- A. ①81の大使館を活用し、これまでの事業に加え、区民がより多くの国の文化を体験し、交流できるよう、各大使館との連携を一層強化していく。
②関係団体と協力しながら、一層の周知を図るなど、映画を通じた文化芸術の振興に取り組んでいく。

文化財の保護・保全について

- Q. ①増上寺周辺の文化財の保護・保全措置や有章院霊廟二天門の修理計画の推移は。
②文化財の活用を。
- A. ①歴史的遺産が失われないように努めている。有章院霊廟二天門の保存修理についても、H27年度から開始する予定。
②活用していく。

所信表明について

- Q. ①基金の効果的な活用するための指針を。
②継続的な政策評価の活用について。
- A. ①施策を安定的に展開する為、適時適切に活用。
②社会経済状況や区民ニーズに対応した施策を展開する。

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会への取り組みについて

- Q. 開催までの6年間どのように関連事業を進めるのか。
- A. 様々な施策を加速化させ、安全安心で活力と魅力溢れる国際都市の実現を目指す。



お台場海浜公園での実施を要望しているトライスロン(写真は2014NTTトリアスロン選手権)

増加する人口と高齢者福祉について

- Q. ①介護予防総合センター「ラクっちゃ」の効果的な活用について。
②スポーツセンターとの効果的な連携は。
- A. ①各地域のいきいきプラザ等と密接に連携展開する。
②それぞれのスタッフが専門分野を生かし事業展開を行う。

区の多様な雇用形態の職員の活用について

- Q. ①職員の育成について。
②働きやすい職場環境について。
- A. ①非常勤・臨時職員も実務研修や職場内研修に参加し、意識や職務遂行の向上を図る。

②全ての職員がお互いの知識や経験を生かし合い、主体的に行動できる働きやすい職場環境の実現を目指す。

投票所への移動に関する支援について

- Q. 「移動支援事業」「訪問介護」のサービスの利用ができることの周知徹底をすべき。
- A. 区の広報紙やHP、冊子等を活用し広めていく。

認知症対策について

- Q. 急増する認知症高齢者への対策「新オレンジプラン」をどのように反映させるのか。
- A. 認知症初期集中支援チームの自宅訪問や認知症サポーターの見守り活動を検討。

軽度外傷性脳損傷について

- Q. 更なる周知・啓発を。
- A. パンフレット等を作成。関係部署が連携し、より効果的な周知を図る。

ロコモティブシンドローム対策について

- Q. ①普及啓発への取り組みについて。
②区民健診にロコモ度テストを加えるべき。
- A. ①保健所の健康教室や介護予防総合センターの実践教室で予防意識を啓発する。
②骨粗しょう症検診、30健診に導入し効果的に指導する。



ロコモ予防体操

産後うつ支援について

- Q. ①母親へ多職種の支援を。
②切れ目ない支援体制を。

- A. ①多職種との連携、「妊娠・出産包括支援ネットワーク会議」で地域資源開発に取り組む。
②「母子保健コーディネーター」を配置する。

総合的な自転車対策について

- Q. ①田町駅西口の放置自転車対策と自転車等駐車場の整備を。
②安全対策について。
- A. ①本芝公園に設置するよう近隣とも進める。
②走行空間の整備等や、シェアリングの実証実験、マナー向上等の強化に努めていく。

道路照明のLED化について

- Q. 省エネ、CO₂削減等のため、早期にLED化を。
- A. 現在、大型街路灯のLED化を進めている。今後は小型も早期に進めていく。



街路灯のLED化

橋りょうの耐震化について

- Q. 未工事の8つの橋の耐震化も早期に行うべき。
- A. 32年度末までに、6橋の工事完了を目指す。小山橋、霞橋も早期に進めていく。

歴史的建造物周辺の景観保存について

- Q. 泉岳寺をはじめ史跡・文化的資源とその周辺景観をどのように守るのか。
- A. 景観計画を改定し、景観保全に努める。

青山地域まちづくりについて

- Q. ①保育需要等への対応について。
②都営青山北町団地の住民支援について。
③青山通り沿道の再整備について。
- A. ①保育需要等の高まりが見込まれる中、都と協議する。
②住民の意向を踏まえた、適切で丁寧な対応を都に要望する。
③安全・安心で快適に住み続けられるまちづくりの実現の為、東京都に要望する。

新教育センターについて

- Q. ①早期の整備をすべき。
②体験学習センターの事業展開について。
- A. ①平成28年度着工、31年度完成を目指す。
②実験や観察を通した理科・科学の楽しさや不思議さを体験できるようにする。

●●みなと政策クラブ●●

基本計画の策定における透明性の確保について

- Q. 4月からスタートする区の最上位計画である「港区基本計画」の策定における、透明性の確保は。
- A. みなとタウンフォーラムや区民説明会を実施し、寄せられたご提言、ご意見は反映状況と合わせてホームページに掲載。今後も区民に信頼される区政運営の実現に向けて、区政の公平性、透明性を高めていく。

潤いや安らぎのある生活環境について

- Q. ①森林の保全と間伐材利用などの取り組みについて。
②区内の緑被率を高める取り組みについて。
- A. ①協定自治体との連携を強化し、区内建築物への協定自治体の木材の利用促進と国内の森林保全に取り組む。
②民間建築物の屋上や壁面に新たな緑化をする際に、経費の一部を助成するなど、生活環境の向上を図っている。これまでの取組をさらに進めるとともに、公園の拡張、新設を計画的に実施する。



間伐作業の様子

認知症高齢者にやさしい地域づくりについて

- Q. 認知症高齢者にやさしい地域づくりに取り組むべきでは。
- A. 今後も、地域での見守り体制を整備し、認知症サポーターが地域で見守るボランティアとして活動できる仕組みを検討する。

児童の居住実態把握のための取組について

- Q. 港区での児童の居住実態把握のための取り組みは。
- A. 各地区総合支所や保健所、子ども家庭支援部などが連携し、居住が確認できない児童の調査を実施している。今後も全力で児童の居住実態把握に取り組み、児童虐待を未然に防止し、児童の命と生活を擁護していく。

「参画と協働」について

- Q. 男女平等参画センター運営に当たっての「参画と協働」について。
- A. 毎月開催する利用者と区による運営協議会において、センターの利用方法などについて議論を重ね、実行することで、より区民の意見を反映した事業の実施が可能になると考える。

国際理解教育について

- Q. 今後の港区の国際理解教育についてどのように展開していくか。
- A. 全小学校において、効果的な指導法を工夫し、小学校から中学校への系統性を考慮したカリキュラムの改定を行い、さらなる表現力の向上を図る。



小学生海外派遣の様子

議会の映像をごらんください!!

本会議、予算・決算特別委員会のインターネット中継（生中継・録画中継）をしています。

- 区議会ホームページのアドレス
<http://www.gikai.city.minato.tokyo.jp/>
または「港区議会」で

皆さんの声を区政に!

区政に対する意見や要望を請願書として受け付けています。

特に定められた様式はありませんが、書き方等については、区議会ホームページをご覧ください。下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】
区議会事務局議事係 電話 03-3578-2915

●●共産党議員団●●

景観を守ることについて

- Q. ①泉岳寺の中門に接する所にマンションが建設される計画、文化財と景観を守るため、業者に工事中止を働きかけるべき。
②「歴史的建造物周辺の景観保全に関する」検討を急ぎ、2015年度内に方針をつくること。
- A. ①区が事業者中止を働きかけることは困難。
②歴史的建造物周辺の良好な景観形成のため、平成27年度中には景観計画を改定していく。



「ちいばす」の路線拡大、改善について

- Q. ①田町ルート、芝ルートはパーク芝浦まで延伸(周回)を。
②白金、白金台、三田5丁目地域にちいばすを。
③乗客が増えている青山ルートを15分間隔に。
④障害者、妊産婦、70歳以上の人と同様、要介護認定者も無料に。
- A. ①課題を整理し検討を進めていく。
②ちいばすの路線拡大は困難。新たな地域交通について、調査検討を進めている。
③運行間隔については引き続き検討していく。
④要介護認定者の運賃無料化は、現在、予定していない。

「みなとパーク芝浦」の駐車料金の引き下げについて

- Q. 「駐車料金が高すぎる」との苦情がたくさん寄せられている。無料にすべき。
- A. 効果的で効率的な管理運営を

行う観点から利用状況の検証を行い、料金について検証していく。



介護保険制度の改悪について

- Q. ①要支援者のサービス低下にならないよう区として取り組みを。
②利用料の2割負担はやめるよう国に申し入れを。
- A. ①移行後も要支援者が介護事業所によるサービスの提供を受けられるよう対応していく。
②利用料の2割負担を止めるよう国に申し入れることは考えていない。

緊急暫定保育室、(東麻布保育室)の認可保育園化について

- Q. ①条件の整ったところから認可保育園とすること。
②条件の整っている東麻布保育室の認可化を急ぐこと。
- A. ①平成27年度からの「子ども・子育て支援事業計画」で継続や認可化等も含めて検討する。
②緊急暫定保育施設のあり方について検討する中で、課題としていく。

園庭やプールの確保など保育環境の改善について

- Q. ①園庭のない保育園対策、プール遊びの場の確保を。
②新たに設置する保育園は保育環境の改善に全力で取り組むこと。
- A. ①区有施設の利用について、利用調整などの支援を行っている。引き続き、私立認可保育園への支援を行っていく。
②近隣の区立認可保育園との合同によるプール利用や、公園等の区有施設の利用調整をするなど、保育環境の改善を支援していく。

●●一人の声●●

(仮称)産業振興センターの整備計画について

- Q. 区内中小企業や商店の振興のため、必要な情報やサービスをワンストップで受けられることのできる拠点の整備が重要。スケジュールは。
- A. 平成30年に工事着工し、平成33年8月に開設する予定で進める。

ひとり親家庭への支援について

- Q. ①子どもの貧困率の高さ等に対応する支援の拡充が必要。情報提供の工夫も行うべき。現状と課題は。
②必要とされるサービスが必要な方に届くための周知方法は、ひとり親家庭向けにハンドブックを作成するのはいかがか。
- A. ①就労支援の強化、養育費確保のための相談支援機能の強化を含めた支援の充実が必要。
②必要な情報提供を行う。ハンドブック作成を検討する。

防災語学ボランティア登録制度について

- Q. 災害時の外国人支援に不可欠であり、東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を見据えても必要な施策として推し進めるべき。
- A. 制度の導入により、災害時でもとより、日常生活においても外国人の安全・安心を確保していく。

生活安全対策の推進について

- Q. 客引きをさらに規制するべき。
- A. 「客引き防止プロジェクト」を導入し、繁華街を中心に客引きしづらいう環境づくりを強化する。



安全安心パトロールでの啓発活動

旧赤坂小学校跡地活用の進捗状況について

- Q. 国際医療福祉大学の誘致に関して、進捗状況は。計画遂行の際には、これまで以上に地域と連携を図り、十分な話し合いの上で進めていただくことを要望する。
- A. 大学側から、当初予定のスケジュールから着工が遅れるとの報告を受けている。区としては、今後とも大学に対し、地域や区との連携をさらに充実させるとともに、事業の早期実現を強く求める。

●●みなと区民会議●●

震災時の長期停電に対する備えについて

- Q. 災害本部である庁舎の非常用発電機燃料は3日分しかないが、7日と想定される停電に対する追加燃料確保の対応策を伺う。
- A. 今後も検討を続ける。

台場地区への帰宅支援策について

- Q. 震災時に孤立化した台場地区へ住民が船で帰宅するための住民共助の取り組みに対して、都に施設利用手続きの簡略化を求める。
- A. 取り組みが推進されるよう努める。



水辺を生かした防災と観光施策

●●一歩の会●●

職員人件費削減について

- Q. 昨年の港区職員給与改定により年間2億7千万円もの人件費増額となった。このような公務員人件費増額は区民の理解を得

られるものではなく、削減についての取り組みを進めるべき。

- A. 引き続き人件費抑制に取り組んでいく。
- Q. 区長や副区長といった特別職の給与については、審議会に投げるのではなく、区長自らの政治決断として削減の方針を明らかにするべき。
- A. 特別職報酬等審議会の答申を踏まえ、適切に対応していく。



●●みなと無所属●●

真のバリアフリーについて

- Q. 大規模災害の可能性や東京五輪を控え、81の大使館があり住民の約1割が外国人の港区で、どうして英語で相談対応できる職員が2名で、上級手話通訳がないのか。
- A. 英会話と手話通訳研修を受講させ、英語が母国語の外国人の採用を検討する。
- Q. まずはコミュニケーションが十分に取れ、同じ目線・立場に立った判断が出来ることが重要。真のバリアフリーの実現を目指した職員を育成することが急務である。
- A. 的確に対応できる職員の育成に取り組んでいく。



障害者のための国際シンボルマーク：障害者が容易に利用できる建物、施設であることを示し、対象を車椅子の利用者に限定したマークではない。

議会はどこまでも傍聴できます

区議会の会議は、公開されています。本会議、委員会とも傍聴できます。

傍聴を希望される方は、当日の会議予定を区議会事務局にご確認の上、お出かけください。保護者の方が会議を傍聴している間、就学前のお子さんをお預かりすることもできます。(事前申し込みが必要です。)

【問い合わせ先】

会議予定について

電話 03-3578-2915

一時保育について

電話 03-3578-2921

各会派の連絡先

不在の場合は、区議会事務局
電話 03-3578-2911へ

自民党議員団

電話 03-3578-2927

FAX 03-3578-2909

公明党議員団

電話 03-3578-2935

FAX 03-3578-2937

みなと政策クラブ

電話 03-3578-2938

FAX 03-3578-2949

共産党議員団

電話 03-3578-2945

FAX 03-3578-2947

一人の声

電話 03-3578-2923

FAX 03-3578-2944

みなと区民会議

電話 03-3578-2958

FAX 03-3578-2854

一歩の会

電話 03-3578-2958

FAX 03-3578-2854

みなと無所属

電話 03-3578-2963

FAX 03-3578-2963

常任委員会の活動記録

総務

●「専決処分について(和解)」

＜承認＞

○主な質疑

事故現場付近のタクシーの路上駐車

●「港区行政手続条例の一部を改正する条例」＜原案可決＞

○主な質疑

当該条例の適用除外

●「港区職員定数条例の一部を改正する条例」＜原案可決＞

○主な質疑

再任用短時間勤務職員を実人員から差し引かない理由

●「港区行政委員会の委員及び非常勤の監査委員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例」、 「港区教育委員会教育長の給与、旅費並びに勤務条件に関する条例の一部を改正する条例」

＜賛成多数で2案原案可決＞

○主な質疑

法改正に至った背景

●「港区債権管理条例」

＜原案可決＞

○主な質疑

他区での制定状況

●「平成26年度港区一般会計補正予算(第6号)」、「平成26年度港区国民健康保険事業会計補正予算(第2号)」、「平成26年度港区後期高齢者医療会計補正予算(第1号)」、「平成26年度港区介護保険会計補正予算(第2号)」＜4案原案可決＞

○主な質疑

特別区民税が増収となった理由

●「工事請負契約の承認について(夕風橋架替工事(道路整備))」

＜原案可決＞

○主な質疑

信号の設置

●「工事請負契約の承認について(港区営住宅シティハイツ六本木等整備に伴う機械設備工事)」

＜原案可決＞

○主な質疑

過去の入札不調時との価格差

●「包括外部監査契約の締結について」＜賛成多数で原案可決＞

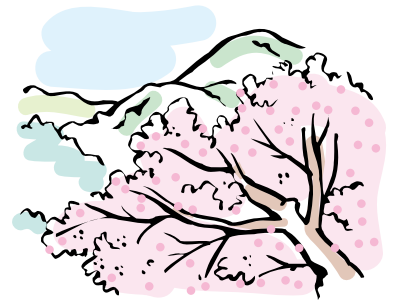
○主な質疑

包括外部監査人を3年間継続しなかった事例

●閉会中の委員会活動

○主な報告事項

港区基本計画・実施計画(素案)



保健福祉

《平成27年第1回定例会》

●「港区保健衛生事務手数料条例の一部を改正する条例」＜原案可決＞

○主な質疑

高度管理医療機器等の販売業及び貸与業の許可要件

●「港区立精神障害者地域活動支援センター条例」＜原案可決＞

○主な質疑

地域生活支援事業の内容

●「港区心身障害者福祉手当条例の一部を改正する条例」＜原案可決＞

○主な質疑

医師会などへの情報提供

●「港区介護保険条例の一部を改正する条例」＜原案可決＞

○主な質疑

介護保険料の改定に関する周知

●「港区介護保険における指定地域密着型サービス及び指定地域密着

型介護予防サービスに関する基準等を定める条例の一部を改正する条例」＜原案可決＞

○主な質疑

「生活機能の維持又は向上を目指し」という文言を新たに追加した理由や背景

●「港区指定介護予防支援等に係る事業の人員及び運営並びに介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例」

＜原案可決＞

○主な質疑

要介護者及び要支援者へのケアプラン作成報酬

●「港区地域包括支援センターにおける包括的支援事業の人員に関する基準等を定める条例」

＜原案可決＞

○主な質疑

介護予防ケアマネジメント業務の内容

●「港区国民健康保険条例の一部を改正する条例」＜原案可決＞

○主な質疑

保険料改定の経過

●閉会中の委員会活動

○主な報告事項

港区基本計画・実施計画(素案)

《平成27年第1回臨時会》

●「港区立こども園条例の一部を改正する条例」、「港区保育の実施に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例」

＜原案可決＞

○主な質疑

休日保育等の取り扱いの変更に伴う区の財政負担

建設

●「港区街づくり推進事務手数料条例の一部を改正する条例」 〈原案可決〉

- 主な質疑
特定行政庁の耐震性不足の認定における判断基準

●「港区道路占用料等徴収条例の一部を改正する条例」、「港区立

公園条例の一部を改正する条例」、「港区立上下水道施設上部利用公園条例の一部を改正する条例」、 〈3案原案可決〉

- 主な質疑
固定資産税評価額にふさわしい道路占用料等に改正したことに伴う十年間の増収額

●「港区建築審査会条例の一部を改正する条例」〈原案可決〉

- 主な質疑
建築審査会の同意事項の基準

●閉会中の委員会活動

- 主な報告事項
東京都市計画地区計画の決定(原案)について(虎ノ門駅南地区)

区民文教

●「港区いじめ問題対策連絡協議会等の設置に関する条例」〈原案可決〉

- 主な質疑
連絡協議会等新しい四組織の位置づけ及び横の連携

●「港区立生涯学習館条例の一部を改正する条例」〈原案可決〉

- 主な質疑
現施設との設備等の比較

●閉会中の委員会活動

- 主な報告事項
平成27年度学校給食調理業務委託

決議しました(要旨)

シリアにおける邦人へのテロ行為に対する非難決議

今般、シリアにおいてISIL(アイシル/過激派武装組織IS)が2名の日本人に対し、いかなる口実をもっても許されない非道・卑劣なテロ行為を行いました。

港区議会は、区民を代表し、この無法なテロ行為に怒りを込めて断固非難します。港区議会は、政府に対し、テロの脅

威に直面する国際社会との連携と取組みを一層強化するとともに、国内はもとより、海外の在留邦人の安全確保に万全の対策を講じるよう強く求めるものです。

以上、決議する。

港区議会

意見書を提出しました(要旨)

障害者の訪問系サービスに係る国庫補助金の削減等に関する意見書

政府は、障害者が地域で自立して生活することを保障する訪問系サービスに対する区市町村への国庫補助金である「重度訪問介護等の利用促進に係る市町村支援事業」の予算を半減するとともに、その補助要件に関しては、特別区を全て対象外とし、市町村についても人口及び財政力に応じて廃止、削減する方針であります。

港区議会は政府に対し、訪問系サービスについては、重度障害者の地域での自立生活を保障するために、区市町村の支給決定を尊重し、区市町村が支弁した費用額の2分の1を国が負担するよう強く求めるものです。

内閣総理、総務、厚生労働大臣 あて

「核兵器のない世界に向けた法的枠組み」構築への取り組みを求める意見書

- 1.核兵器保有国も参加する核不拡散条約(NPT)において、核兵器のない世界に向けた法的枠組みの検討に着手することを合意できるよう、本年開催されるNPT再検討会議の議論を積極的にリードすること。
- 2.原爆投下70年の本年、我が国で開催される広島での国連軍縮会議、長崎でのバグウォッシュ会議世界大会から、核兵器のない世界に向けた法的枠組み実現への力強いメッセージが世界に発信できるよう、政府関係者、専門家、科学者と

ともに市民社会の代表や世界の青年による参加の促進を図るなど、両会議を政府としても積極的に支援すること。

- 3.核兵器禁止条約をはじめとする法的枠組みの基本的理念となる核兵器の非人道性や人間の安全保障ならびに地球規模の安全保障について、唯一の戦争被爆国として積極的に発信し、核兵器のない世界に向けた法的枠組みに関する国際的な合意形成を促進すること。

内閣総理、外務大臣 あて

東京国際空港(羽田空港)における騒音対策を求める意見書

- 1.都心上空を通過する15時から19時にかけて南風運用時の着陸に際し、港区内各地域に騒音影響と不安を与えることが予想されます。このことから騒音の影響などを細かく調査するとともに、地域住民の意見を真摯に受け止め、不安の払しょくに努めること。

- 2.可能な限り、住民に影響を及ぼさないよう軽減策を検討すること。
- 3.国土交通省は港区と連携を密にとること。

国土交通大臣 あて

議員提出案件

継続審査とした案件

- ▼港区高校生等の医療費の助成に関する条例(平成23年10月12日提出)
- ▼港区高齢者の医療費の助成に関する条例(平成23年10月12日提出)

議案等の審議結果

平成27年第1回 定例会 案件名		議員 自民党	議員 公明党	議員 みなの 政策フォー ム	議員 共産党	一人の 声	区民会 議	一人 の 声	無 所 属	議 決 結 果
区長報告 第1号	専決処分について(和解)	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案 第1号	港区行政手続条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第2号	港区職員定数条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第3号	港区行政委員会の委員及び非常勤の監査委員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決
議案 第4号	港区教育委員会教育長の給与、旅費並びに勤務条件に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決
議案 第5号	港区債権管理条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第6号	港区街づくり推進事務手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第7号	港区保健衛生事務手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第8号	港区道路占用料等徴収条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第9号	港区立公園条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第10号	港区立上下水道施設上部利用公園条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第11号	港区建築審査会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第12号	港区立精神障害者地域活動支援センター条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第13号	港区心身障害者福祉手当条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第14号	港区介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決
議案 第15号	港区介護保険における指定地域密着型サービス及び指定地域密着型介護予防サービスに関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第16号	港区指定介護予防支援等に係る事業の人員及び運営並びに介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第17号	港区地域包括支援センターにおける包括的支援事業の人員に関する基準等を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第18号	港区いじめ問題対策連絡協議会等の設置に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第19号	港区立生涯学習館条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第20号	平成26年度港区一般会計補正予算(第6号) ●歳入歳出それぞれ7,124,467千円を増額し、総額を152,970,021千円とする。	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第21号	平成26年度港区国民健康保険事業会計補正予算(第2号) ●歳入歳出それぞれ186,405千円を追加し、総額を23,137,958千円とする。	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第22号	平成26年度港区後期高齢者医療会計補正予算(第1号) ●歳入歳出款項間の額の調整	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第23号	平成26年度港区介護保険会計補正予算(第2号) ●歳入歳出それぞれ261,485千円を追加し、総額を14,400,752千円とする。	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第24号	平成27年度港区一般会計予算	○	○	○	×	○	○	×	○	原案可決
議案 第25号	平成27年度港区国民健康保険事業会計予算	○	○	○	×	○	○	×	○	原案可決
議案 第26号	平成27年度港区後期高齢者医療会計予算	○	○	○	×	○	○	×	○	原案可決
議案 第27号	平成27年度港区介護保険会計予算	○	○	○	×	○	○	×	○	原案可決
議案 第28号	工事請負契約の承認について(夕凧橋架替工事(道路整備))	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第29号	工事請負契約の承認について(港区営住宅シティハイツ六本木等整備に伴う機械設備工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第30号	包括外部監査契約の締結について	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決
議案 第31号	港区国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決
議案 第32号	港区教育委員会委員の任命の同意について(小島 洋祐氏)	○	○	○	×	○	○	○	○	同意
議案 第33号	人権擁護委員候補者の推薦について(関谷 理記氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
請願23 第15号	区民のいのちを守るため、安心して払える国保料へ改定する請願	×	×	×	○	×	×	×	×	不採択
請願23 第22号	子ども・子育て新システムの導入に反対し、現行保育制度の拡充を求める意見書提出を求める請願	×	×	×	○	×	×	×	×	不採択
請願23 第23号	「子ども・子育て新システム」の撤回を求める請願	×	×	×	○	×	×	×	×	不採択
請願24 第2号	障害児放課後支援に関する請願	×	×	×	○	×	×	×	×	不採択
請願24 第3号	地域での障害者サービスの充実に関する請願	×	×	×	○	×	×	×	×	不採択
請願24 第20号	区内在勤者の暫定保育園入所要件拡大に関する請願	×	×	×	○	×	×	×	×	不採択
請願24 第21号	障害者福祉課と障害者団体の関係に関する請願	×	×	×	○	×	×	×	×	不採択

平成27年第1回 定例会 案件名		議員団 自民党	議員団 公明党	政策之友 みなと	議員団 共産党	一人の 声	区民会議 みなと	一歩の 会	無所属 みなと	議決 結果
請願25 第1号	ダンス規制（風営法）に関する請願	×	×	×	○	×	○	○	○	不採択
請願26 第1号	港区個人情報保護条例第十一条2項における「要注意情報」に関する請願	×	×	×	○	×	×	×	×	不採択
請願26 第4号	「集团的自衛権の行使を容認する憲法解釈変更」に反対する請願	×	退席	退席	○	○	×	×	○	不採択
請願26 第12号	集团的自衛権行使容認の閣議決定撤回等を求める請願	×	退席	退席	○	○	×	×	○	不採択
請願26 第13号	集团的自衛権行使容認を内容とする閣議決定の撤回を求める意見書提出を求める請願	×	退席	退席	○	○	×	×	○	不採択
請願26 第14号	「集团的自衛権行使容認」の閣議決定撤回を求める請願	×	退席	退席	○	○	×	×	○	不採択
請願26 第22号	公契約条例の制定を求める請願	×	×	×	○	×	×	×	×	不採択
請願27 第1号	港区における公共施設の「安全と安心」に関する請願	×	×	×	○	×	×	×	○	不採択
請願27 第2号	国会に憲法改正の早期実現を求める意見書提出を求める請願	×	×	×	×	×	○	○	×	不採択
発案27 第1号	シリアにおける邦人へのテロ行為に対する非難決議	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
発案27 第2号	障害者の訪問系サービスに係る国庫補助金の削減等に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
発案27 第3号	「核兵器のない世界に向けた法的枠組み」構築への取り組みを求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
発案27 第4号	東京国際空港（羽田空港）における騒音対策を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
発案27 第5号	港区議会委員会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成27年第1回 臨時会 案件名		議員団 自民党	議員団 公明党	政策之友 みなと	議員団 共産党	一人の 声	区民会議 みなと	一歩の 会	無所属 みなと	議決 結果
議案 第34号	港区立こども園条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第35号	港区保育の実施に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

皆さんから提出された請願

不採択とした請願

- ▼区民のいのちを守るため、安心して払える国保料へ改定する請願
- ▼子ども・子育て新システムの導入に反対し、現行保育制度の拡充を求める意見書提出を求める請願
- ▼「子ども・子育て新システム」の撤回を求める請願
- ▼障害児放課後支援に関する請願
- ▼地域での障害者サービスの充実に関する請願
- ▼区内在勤者の暫定保育園入所要件拡大に関する請願
- ▼障害者福祉課と障害者団体の関係に関する請願
- ▼ダンス規制（風営法）に関する請願
- ▼港区個人情報保護条例第十一条2項における「要注意情報」に関する請願
- ▼「集团的自衛権の行使を容認する憲法解釈変更」に反対する請願
- ▼集团的自衛権行使容認の閣議決定撤回等を求める請願
- ▼集团的自衛権行使容認を内容とする閣議決定の撤回を求める意見書提出を求める請願
- ▼「集团的自衛権行使容認」の閣議決定撤回を求める請願
- ▼公契約条例の制定を求める請願
- ▼港区における公共施設の「安全と安心」に関する請願
- ▼国会に憲法改正の早期実現を求める意見書提出を求める請願

継続審査とした請願

- ▼関東大震災後の日本橋魚市場の仮設芝浦魚市場の記念碑設置に関しての請願
- ▼福島第一原子力発電所の重大事故をふまえ、港区議会が原発政策を抜本的見直しするよう国に働きかけ、「脱原発都市宣言」を行うよう求める請願
- ▼スポーツセンター卓球教室についての請願
- ▼朝鮮学校保護者補助金の廃止を求める請願
- ▼港区NPO協働事業及び文化芸術活動助成の制度見直しに関する請願
- ▼騒音の対策に関する請願
- ▼ちいばず運行時間改善を求める請願
- ▼憲法をいかし、安定した雇用を求める請願
- ▼朝日新聞の慰安婦報道における虚偽の報道について、国会での事実究明を求める意見書の提出を求める請願
- ▼「白金2丁目超高層マンション建設計画」に対して白金の地域環境を守ることに係る請願



特別委員会の活動記録 ～閉会中の主な報告事項～

交通・環境等対策

「ちいばす」芝浦港南ルートバス停移設について

行財政等対策

平成27年度都区財政調整協議結果等について

まちづくり・子育て等対策

港区子ども・子育て支援事業計画(素案)について

第17期区議会4年間のあゆみ (平成23年～平成27年)

年	月日	ことごと
23	4.24	区議会議員選挙
	5.1	新議会発足
	5.27 ～5.30	第1回臨時会(初議会) 正・副議長選出、議会選出監査委員の選任同意、東京都後期高齢者医療広域連合議会議員選挙候補者の推薦、常任・運営委員会委員選出、4特別委員会設置及び委員選出
	6.15 ～6.24	第2回定例会 (東日本大震災を踏まえ、計上事業を見直し、区民の安全・安心確保の向上、災害対策等の充実・強化経費などを増額した「平成23年度港区一般会計補正予算(第2号)」を可決)
	9.15 ～10.12 11.30 ～12.9	第3回定例会(港区防災対策基本条例を可決) 第4回定例会(区議会議員の報酬を引き下げる条例を可決)
24	2.22 ～3.16	第1回定例会(放射能・放射線から子どもと命と健康を守るより一層の取り組みの実施についての請願を採択)
	6.27 ～7.6	第2回定例会(3期目を迎えた区長の施政方針を問う)
	9.13 ～10.5	第3回定例会(港区防災会議条例および港区災害対策本部条例の一部を改正する条例を可決)
	11.9	第1回臨時会(都知事選挙経費に係る「平成24年度港区一般会計補正予算(第2号)」を可決)
	11.28 ～12.5	第4回定例会(国立総合児童センターこどもの城、青山劇場、青山円形劇場の存続を求める意見書を提出)
	12.26	第2回臨時会(車両損傷事故に係る損害賠償額を決定)

年	月日	ことごと
25	2.20 ～3.15	第1回定例会 (北朝鮮の核実験強行に強く抗議し、世界の恒久平和を求める決議を可決)
	6.5 ～6.12	第2回定例会 (「保育園待機児童解消の推進」に係る補正予算を可決)
	9.19 ～10.11	第3回定例会(港区被災市街地復興整備条例を可決)
	11.27 ～12.6	第4回定例会 (「弁当等に関する食品販売の規制の在り方」に関する意見書を提出)
26	12.26	第1回臨時会 (都知事選挙経費に係る「平成25年度港区一般会計補正予算(第5号)」を可決)
	2.19 ～3.18	第1回定例会(港区暴力団排除条例を可決)
	6.18 ～6.27	第2回定例会 (東京オリンピック・パラリンピック対策特別委員会を設置)
	9.11 ～10.9	第3回定例会 (東京オリンピック・パラリンピックのトライアスロン等競技会場をお台場とすることを求める要望書を提出)
27	11.27 ～12.18	第4回定例会 (保育園・区立幼稚園に預ける第2子以降の保育料が無料に)
	2.18 ～3.17	第1回定例会 (シリアにおける邦人へのテロ行為に対する非難決議を可決)
27	3.30	第1回臨時会(子ども・子育て支援新制度における教育・保育に要する費用及び利用者負担額に係る条例を改正)

米軍ヘリポート基地の撤去・返還を要請

港区には23区唯一の米軍基地(六本木七丁目23番・国立新美術館隣)があり、米軍ヘリコプターの離発着による騒音と事故発生の危険性が問題となっています。2月12日区議会では、正副議長及び各会派の代表が区長とともに防衛省と東京都庁を訪ね、防衛大臣と都知事に対し要請書を提出しました。区議会は区とともに撤去・返還要請の活動を続けます。

議員の住所変更

【氏名】鈴木 たかや 【住所】芝2-3-21-101

お見舞い

アフリカ大陸南東部のマラウイ共和国では、1月11日から続く豪雨により被害を受け、多くの方が犠牲となりました。区議会は、不幸にして犠牲となられた方々のご冥福と被災地の一日も早い復興をお祈りし、1月23日区長とともにマラウイ共和国大使館へ見舞金をお届けしました。



右から、井筒宣弘議長、ルーベン・ングウェンヤ特命全権大使

- ◆この「区議会だより」は、新聞(読売・朝日・毎日・日本経済・産経・東京)に折り込んでいます。また郵便局(赤坂・一ツ木通・麻布・芝・芝公園・新橋・高輪)、公衆浴場、東京メトロ7駅(表参道・乃木坂・赤坂・広尾・神谷町・白金台・六本木一丁目)、JR2駅(田町・浜松町)、ゆりかもめ5駅(竹芝・日の出・芝浦ふ頭・お台場海浜公園・台場)、区の主な施設の窓口にも置いてあります。
- ◆戸別配付も行っていますので、ご希望の方はご連絡下さい。
- ◆「点字区議会だより」「声の区議会だより」も発行していますので、ご利用ください。

【申し込み・問い合わせ先】区議会議務局調査係 電話 03-3578-2921

あともがき

平成23年5月から4年間の任期でありました第17期の港区議会は、4月で任期が終了します。次の議会は、改選後に臨時会が5月、第2回定例会は6月に開会する予定です。

編集委員 副議長 杉本とよひろ 清家あい
土屋準 熊田ちづ子
ちほぎみき子 横尾俊成